

Le chocolat de cette semaine #53



今週は、イースターが近いのでイースターのチョコレートについて書きたいと思います、まずイースターとは、キリストの復活祝うための日で日本では復活祭とも呼ばれます。イースターの日、春分後の最初の満月から数えてはじめての日曜日とされているので、毎年変わります。今年は、4月の20日がイースターです。



ヨーロッパでは、クリスマスと同じくらい大きなイベントで、この時期にはチョコレートショップはたまごやうさぎのチョコレートのディスプレイがたくさん並びます。たまごは、新しい生命という復活のシンボルとして、うさぎは諸説ありますが、多産することから、強い生命のエネルギーのシンボルとされています。



左上は、シュプリングリのイースターバニー。中はジャンドウィヤになっていて、まわりがダークチョコレートでコーティングされています。実際は、10センチほどの大きさでなかなか食べ応えがあります。左中はイタリアバルベーロのたまご型ジャンドウィヤ。ミルクとダークがあります。左下は、エクチュアのたまご型ミルクチョコレート。大きさが二種類あり、中に入っているドラジェの個数が変わります。そして右上のものがベルあメール。パレシコラはひよことうさぎの2種類。たまご型のものは、焼き菓子にチョコレートがコーティングされています。

近年では日本でもイースターのチョコレートを見かけることが多くなってきていて、毎年とても楽しみです。